



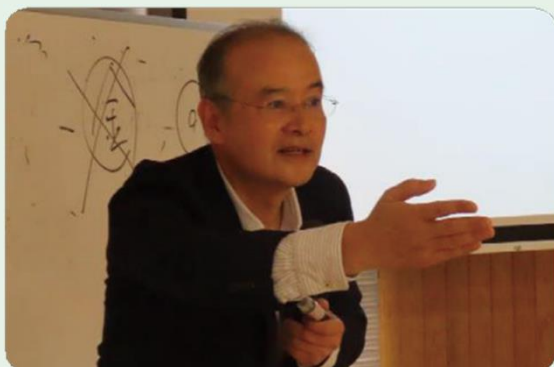
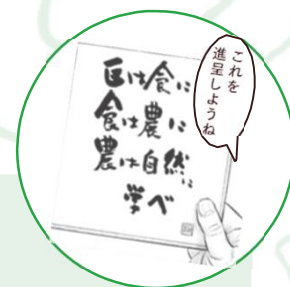
みんなで一緒に考える 食育ワークショップ

いま、若者に気づいてほしいこと ～食と農から考えるキミたちの10年後～

令和5年 **11月3日** **金祝**
13:30～16:00

場所 鹿児島大学農学部101講義室
鹿児島大学の学生と一緒に食の未来を考えます！
(ワークショップ)

主催 九州農政局 共催 鹿児島大学農学部



チーム「食卓の向こう側」
元西日本新聞社編集委員

佐藤 弘 氏

1961年、福岡市出身。中学時代、有吉佐和子の「複合汚染」を読み、ふるさとの野山がおかされていくわけを知る。高校時代、菊池養生園の竹熊宜孝園長の講話に触発され、東京農大農業拓殖学科に進学するも、深遠なる「農」の世界に触れ、実践者となることを断念。西日本新聞社に入社後、連載「農に吹く風」を経て、食というモノサシを通して社会のありようを考える長期連載「食卓の向こう側」を手掛ける。著書「振り返れば未来～山下惣一聞き書き」により第38回農業ジャーナリスト賞受賞。



食育落語家

福々亭 金太郎 氏

1979年、福岡県久留米市出身。福岡大学落語研究会OB。市民団体「久留米落語長屋」会員。大学卒業後、5年間JAに勤務。その中で、自分を含めた若者の、食や農業に対する関心の薄さに強い不安を抱き、2007年より食・健康・農業をテーマにした「食育落語」を創作。北部九州を中心に、全国各地で口演活動をしている。ぼうさい落語でNHKラジオ等に出演。「筑後川防災施設ぐるめウス」(久留米市)館長



**参加
無料**

定員 **40名**
一般参加者募集!!



QRコードの参加申込フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

申込締切：令和5年10月27日(金曜日)

お問合わせ 九州農政局消費・安全部消費生活課 食育推進班

096-300-6354